

庁舎	つくば地区（立原）
受入担当研究室	都市研究部 都市施設研究室
キーワード	D X（ビッグデータ等）、G X（緑化・脱炭素）、スマートシティ、ウェルビーイング・シビックプライド、ウォーカブル
受入研究課題	居心地が良く歩きたくなる公共空間の形成手法に関する研究
課題内容	まちなかの広場や交通結節点・街路空間など、官民のパブリックスペースをウォーカブルでウェルビーイングな空間に充実し、エリア価値を高めていくための歩行空間・都市空間の形成手法を研究する。
関連リンク	・国総研レポート2024「まちなかパブリックスペース間の有機的連携効果の活用ツール開発」 (https://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/2024report/ar2024hp051.pdf)
求められる 関連業務実績	・都市内における公共空間形成（街路、駅前広場、公園、河川、ほかオープンスペース等）に関する業務 - または ・ウォーカブルなまちづくりに関する業務 - または ・官民連携まちづくりに関する業務
研修成果目標	・歩行者交通や人中心の空間デザイン手法に関する総合的な専門知識及び技術の習得 ・土木学会や都市計画学会、交通工学研究会等の研究発表会における論文発表 ・研究を通じた地方公共団体や関係機関等との人的ネットワークの形成等
指導内容	・人中心の歩行空間の計画・整備手法に関する指導・助言 ・論文投稿および発表の指導 ・本省等開催の勉強会等への参加・傍聴 ・関係機関（本省、自治体、開発事業者、学識等）との意見交換 ・ケーススタディ地区の現地調査・分析 等 （指導者：主任研究官及び室長）
受入研究課題に関連 するその他の研究室 等の有無	都市計画研究室 都市開発研究室 道路環境研究室 緑化生態研究室